

白山市との共同プロジェクト「女性活躍の推進に関する調査」の研究成果を報告

2月27日(火), 人間社会研究域経済学経営学系の齊藤実祥特任助教と情報科学ゼミ(寒河江雅彦教授)に所属する4名の経済学類生(4年生の小竹由夏さん, 3年生の吉尾知佐子さん, 松本莉奈さん, 岩脇芽生さん)が、石川県白山市との共同プロジェクトである「女性活躍の推進に関する調査」の研究成果を報告しました。同報告会では金沢大学人間社会研究域経済学経営学系の寒河江雅彦教授と原田魁成講師や、白山市及び羽咋市の市役所職員, 金城大学教職員, 株式会社日本旅行社員らが同席し, 産学官のそれぞれの立場から研究成果に対する意見交換が行われました。プロジェクトに参加した学生は, 「本研究を通じて女性活躍に関する複数の課題が解析されたが, その課題が発生する根本的な原因をさらに探求したい」や「白山市へ移住し, 定住へ繋がっている人の特徴を解析したい」など, 市政への提言を意識した前向きな展望を述べていました。本事業は来年度以降も継続して実施する予定です。



研究成果を報告する学生らと
齊藤実祥特任助教



打ち合わせの様子